

- 問1 18世紀後半にイギリスで始まり、石炭や鉄鉱石を活用して重工業が発展した技術と社会の変革を何という？
- 問2 イベリア半島の大部分を占めるスペインの首都を何という？
- 問3 北大西洋海流が流れ込み、プランクトンが豊富なため古くから知られている場所を何という？
- 問4 ヨーロッパ州に位置し、セーヌ川沿いに発展したフランスの首都を何という？
- 問5 耕作に向かない土地や牧草地を利用し、牛や羊を飼育する農業を何という？
- 問6 イタリアや地中海沿岸に見られる、夏に高温で乾燥し、冬に雨が降る気候を何という？
- 問7 ドイツの北部の冷涼な気候を活かした、乳牛を飼育して牛乳やチーズなどの製品を生産する農業を何という？
- 問8 豊かな自然や景観を生かした、アルプス山脈の周辺地域で特に盛んな産業を何という？
- 問9 EUの多くの加盟国で経済の活性化のために使われている共通の通貨を何という？
- 問10 共通通貨ユーロを利用する国々の金融政策を一元的に管理している機関を何という？
- 問11 イギリスの冬の気温が緯度のわりには比較的高い理由となっている、一年中西から吹く風を何という？
- 問12 ウクライナのドニエプル川流域で工業発展を支えた、重要な天然資源を何という？
- 問13 歴史的つながりのある旧植民地諸国によって結成された、イギリスを中心とする枠組みを何という？
- 問14 乾燥に強い硬い葉を持つ木々が茂り、オリーブなどの果樹栽培が行われる気候に適した農業形態を何という？
- 問15 イタリアの首都で、古代から栄えた歴史的な都市を何という？
- 問16 ウクライナの広大な平原に広がる、肥沃で小麦などの栽培に適した土壌を何という？
- 問17 ヨーロッパ北西部で牧草の育成に適している、涼しく湿潤な気候を何という？
- 問18 通貨の価値が変動することで生じる損失の可能性を何という？
- 問19 地中海が接している州は、ヨーロッパ州、アフリカ州とあと一つは何？
- 問20 ライン川沿いに位置し、かつて石炭や鉄鉱石の集積によって発展したドイツの工業地帯を何という？
- 問21 スペインの南部に見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候帯を何という？
- 問22 北海の海底から採掘されている重要なエネルギー資源は何？
- 問23 主にヨーロッパのどの地域で混合農業が盛んに行われている？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> <b>産業革命</b>	産業革命は、蒸気機関の発明とそれを動力とする機械の導入によって、手作業中心の家内制手工業から工場制機械工業へと大きく転換した出来事です。特に石炭と鉄鉱石の豊富な資源を活用することで、イギリスは世界の工場として急速に成長を遂げました。
問2	<b>答え</b> <b>マドリード</b>	マドリードはスペインの政治の中心地であり、多くの政府機関や歴史的な建築物が集まっています。また、プラド美術館をはじめとする世界的な美術館がいくつもあり、文化の拠点としても知られています。
問3	<b>答え</b> <b>世界的な漁場</b>	北海には北大西洋海流という暖流が流れ込んでいます。暖流と寒流がぶつかり合う海域にはプランクトンが非常に多く、それを餌とする魚たちが大量に集まってきました。これにより、北海は古くからヨーロッパ有数の「世界的な漁場」として、多くの漁船が活動する場所となってきました。タラやニシンといった魚介類が、沿岸諸国の食文化を支えています。
問4	<b>答え</b> <b>パリ</b>	パリはフランス北部に位置し、中世からフランス王国の中心として発展しました。歴史的な街並みが現在も保存されており、美術館や歴史的建造物が多く集まる文化の都としても知られています。また、フランスの行政や産業の拠点として、現在もヨーロッパ全体の交通や経済に大きな影響を及ぼしています。
問5	<b>答え</b> <b>混合農業</b>	混合農業では、作物の栽培だけでなく、土地を有効活用して家畜を飼育することで、経営を安定させます。牧草地を家畜のえさとして使い、同時に穀物も作ることで、農家はリスクを分散させることができます。
問6	<b>答え</b> <b>地中海性気候</b>	地中海性気候は、夏には雨が少なく乾燥しており、冬には比較的温暖で雨が降るという独特の気候です。この環境では、乾燥に強いオリーブやぶどう、柑橘類などの果樹栽培が非常にさかんて、イタリアの農業を支える基盤となっています。また、この温暖で晴天の多い気候は、観光業にも大きな恵みをもたらしています。
問7	<b>答え</b> <b>酪農</b>	この気候条件を活かし、乳牛を飼育して牛乳、バター、チーズといった乳製品を生産する酪農が行われています。また、飼料作物を育てる耕種農業と組み合わせた「混合農業」が一般的です。効率的な土地利用により、ドイツは欧州有数の酪農大国となっています。
問8	<b>答え</b> <b>観光業</b>	観光業は、アルプス山脈周辺の国々にとって非常に重要な産業です。スキー場や登山ルート、美しい村々が観光客を呼び込み、宿泊施設やガイド、関連するサービス業が経済を支えています。多くの国々が隣接する交通の要所であるため、国際的な交流の場ともなっています。
問9	<b>答え</b> <b>ユーロ</b>	その一環として誕生したのが共通通貨ユーロです。異なる国へ移動する際に両替の手間や手数料がなくなるため、人や物の移動、ビジネスが非常にスムーズになりました。
問10	<b>答え</b> <b>欧州中央銀行</b>	欧州中央銀行（ECB）は、ドイツのフランクフルトに本部を置く機関です。ユーロ圏内の金利の設定や、物価の安定を維持するための政策決定を専門に行っています。
問11	<b>答え</b> <b>偏西風</b>	この現象の主な要因は、北大西洋海流という暖流と、年間を通じて西から吹く偏西風です。この二つが海からの暖かい空気を運び込み、大陸西岸に海洋性気候をもたらしています。この気候は年間を通して気温の変化が少なく、降水量が安定していることが特徴です。
問12	<b>答え</b> <b>鉄鉱石</b>	鉄鉱石は鉄を取り出すための原料で、ウクライナのドニエプル川流域ではこの資源が豊富に産出されました。これを利用することで、鉄鋼業を中心とした重工業が急速に成長しました。豊富な地下資源を活用できることは、工業立地において大きな利点であり、ウクライナが工業大国となる基礎を築きました。
問13	<b>答え</b> <b>イギリス連邦</b>	イギリス連邦は、イギリスとそのかつての植民地が加盟する国際的な結びつきです。政治的な強制力は弱く、歴史や言語、法制度などの共通点を基盤として、経済・教育・文化面での協力関係を維持することを目的としています。現在は多くの独立国が参加しています。
問14	<b>答え</b> <b>地中海式農業</b>	この気候に適応した農業が地中海式農業です。夏には乾燥に強いオリーブやぶどう、柑橘類などを栽培します。また、冬の雨を利用して冬小麦を育てることもあります。
問15	<b>答え</b> <b>ローマ</b>	ローマは非常に長い歴史を持ち、市内にはコロッセオやフォロ・ロマーノなど、古代帝国の栄華を伝える遺跡が数多く残されています。現在もイタリアの政治・文化の中心地であり、キリスト教の総本山であるバチカン市国をその内部に抱えています。
問16	<b>答え</b> <b>黒土（チェルノーゼム）</b>	黒土（チェルノーゼム）は、腐植分を多く含んだ非常に肥沃な土壌で、色が黒いのが特徴です。この土壌があるおかげで、ウクライナは「ヨーロッパのパンかご」と呼ばれるほど、小麦をはじめとする穀物の生産が非常に盛んです。気候条件も適しており、大規模な農業経営に適した環境が整っています。
問17	<b>答え</b> <b>西岸海洋性気候</b>	西岸海洋性気候は、年間の降水量が比較的安定しており、乾燥しすぎないため牧草がよく育ちます。この環境は牛や羊の放牧や飼育に適しており、酪農や混合農業が発達する大きな要因となりました。
問18	<b>答え</b> <b>為替リスク</b>	為替リスクとは、異なる通貨同士で取引を行う際に、支払う時と受け取る時のレート差によって損益が発生する可能性のことです。共通通貨であるユーロを採用することで、加盟国間ではこの変動を気にする必要がなくなります。
問19	<b>答え</b> <b>アジア州</b>	地中海は、北のヨーロッパ州、南のアフリカ州、東のアジア州に囲まれた内海です。世界地図で見ると、非常に広い範囲にまたがっていることがわかります。この海は古くから文明の交流の拠点となり、フェニキア人やギリシャ人、ローマ人など様々な民族が海路を使って勢力を拡大してきました。それぞれの地域が海を通じて密接に関わり合っていたことが、ヨーロッパの歴史形成に大きな影響を与えています。
問20	<b>答え</b> <b>ルール工業地帯</b>	ルール工業地帯は、豊富な石炭資源に恵まれていたことに加え、ライン川という水運を利用した原材料の輸送が極めて容易でした。このため、鉄鋼業を中心に大規模な工場が密集し、ドイツの経済復興を支える工業地帯となりました。
問21	<b>答え</b> <b>地中海性気候</b>	この気候条件は植物の成長サイクルに適しており、古くからオリーブ、ブドウ、柑橘類などの栽培が盛んに行われてきました。スペインの南部だけでなく、イタリアやギリシャなど地中海沿岸の多くの地域で見られる典型的な気候区分です。
問22	<b>答え</b> <b>石油</b>	北海の海底には、石油や天然ガスが豊富に眠っていることが確認されました。特にイギリスやノルウェーなどの国々が、この海底油田から莫大な富を得ることで経済を急速に発展させました。過酷な気象条件の中での採掘技術は、世界屈指のレベルを誇ります。
問23	<b>答え</b> <b>西ヨーロッパ</b>	この地域では、歴史的に小麦などの穀物栽培と畜産を組み合わせた混合農業が発展しました。生産された牛乳やバター、チーズといった乳製品は、すぐ近くの都市部に供給されます。